



今注目の 障がい者グループホームで土地活用

福祉施設への土地活用が注目されています。その中でも障がい者グループホームは、認知度がまだ低いいためか、施設の数十分ではなく、需要が高まっています。現状では競合が少なく、行政が力を入れていることもあり、土地活用の方法として有望な選択肢となっています。

障がい者グループホームへの活用のポイント

- 長期にわたり入居する場所のため、数十年間の**一括借り上げ契約**。退去率も低いため、**安定的な収益**が期待できるが利回りは低め。
- 集合住宅に比べ、**管理の手間やコスト**がかからない。
- 機能的に問題がなければ、経年劣化による**賃料の下落が小さい**。
- 駅から遠いような**条件の良くない立地**でも開設することができる。
- 介護施設に比べ、条件によっては**小規模な敷地**でも可能。
- 眠っていた土地を有効活用して、収益を上げつつ**社会貢献**できる。

だいなん 実例 レポート

知的障がい者グループホーム

- 所在地：横浜市旭区
- 土地面積 215 m²
- 表面利回り 7%
- 延床面積 198 m²
- 定期借家??年
- 2階建て・8室

2021年2月完成
現在満室で
運営中



Before

老朽化したクリニックを
建て替え



After

安定した収益の実現・社会貢献性を基にクリニックだった建物を福祉系施設に活用しました。福祉事業を運営していることに加えて多くの建築実績がある理由で弊社に依頼してくださいました。



このほかの実例はホームページでご紹介しています！



手間やコストをかけずに安定した収益が見込める！

先行き不透明な時だからこそ、建築実績のある弊社にご相談ください。
だいなんなら、お力になれるアイデアがあります。

最適な土地活用をご提案します！



TEL 045-542-5410

だいなんの土地活用 検索



だいなんの
土地活用